

千葉代協 「〇〇支部」会員各位

アンコールにお応えして！！ 千葉代協総会の感動を再び

「活力ある代理店制度等研究会」セミナー

講師：山中 昭平氏（日本代協 副会長）

<代協と保険会社の4年間の奮闘の歴史>

“活力研とは？”

「消費者」「代理店」「保険会社」それぞれが求める「理想的な代理店像」について論議する場。

保険会社との論議内容

- ・委託契約書の問題認識について
- ・経費の取り扱いについて（口座振替手数料）
- ・保険事故発生時の対応について（損害調査の補助業務）
- ・乗合問題について
- ・代理店手数料規定について
- ・その他

構成メンバー

保険会社：東京海上日動・日本興亜損保・損保ジャパン・三井住友海上・あいおい損保
(業務担当部長)
日本代協：会長・担当副会長・企画環境委員会正副委員長・事務局

●セミナー

日時：平成23年10月13日(木) (受付14:45～) 15:15～17:15
場所：成田ビューホテル 〒286-0127 成田市小菅700 TEL 0476-32-1135

●懇親会 (セミナー会場にて)

会費：〇〇〇〇円 17:40～19:30
【宿泊を希望の場合・・・ツイン 2,800円 シングル 4,800円】

忘れずご持参下さい：代協活動の現状と課題 (平成22年度版)

.....出席の可否を9月30日までにFAXでご返信下さい。.....

セミナーに(出席・欠席) 懇親会に(出席・欠席)

宿泊(希望する・・・ツイン or シングル 希望しない)

フリガナ
会員名 () 代理店名()
連絡先 () 支部名()支部

一般社団法人千葉県損害保険代理業協会 事務局 FAX:043-307-8223



平成23年度日本代協東関東ブロック チャリティオープンセミナー

「これからの保険代理店のあり方を探る！」

ー代理店は保険会社とどう向き合うべきかー

東日本大震災により未曾有の大損害を受けた日本経済、我々保険代理店も他人事ではありません。環境の激変・悪化する収益率、専門代理店はどう生き残るのか、どうやって将来に向けた成長ビジョンを描けばいいのか。今後の代理店経営の為「これからの保険代理店のあり方を探る！」をテーマにセミナーを開催する事と致しました。第1部は基調講演として元金融庁保険課総括課長補佐である坂本忠弘氏に「求められる代理店の品質向上」をテーマに講演頂き、第2部は4名のパネラーによって保険会社の代理店評価に対する考え方や対応、代理店業の今後の方向性を探るパネルディスカッションを行います。また参加費より1名500円を東日本大震災復興支援として寄付致します。会員の皆様はもとより、会員以外の方々にも大いにご参加頂きたくご案内申し上げます。

社団法人 日本損害保険代理業協会

東関東ブロック協議会 会長 石井 理夫

開催日 平成23年10月14日(金)

開催場所 栄町ふれあいプラザ文化ホール(大ホール)

(昼食用のレストラン・売店はございませんので各自準備しておいでください)

千葉県栄町安食938-1 ☎0476-95-1112

参加料 1000円(500円を東日本大震災復興支援として寄付致します)

開場 10:30 (ご自由に入場ください)

開会 10:45 主催者・来賓(千葉損保会会長)挨拶

第1部 11:00~12:00 基調講演「求められる代理店の品質向上」講師 坂本忠弘氏

ー自立した存在として生き抜き、自律して付加価値をたかめていくためにー

元金融庁保険課総括課長補佐である坂本様に、行政の方向性や保険検査マニュアルの意図及び保険会社の代理店評価の視点を検証してもらおう。その上で今後求められる代理店の品質向上とは何かを考え「あるべき代理店像」を模索する機会とし、その後のパネルディスカッションにつなげていく予定です。

受付 12:00~

第2部 13:00~15:00 チャリティオープンセミナー

「これからの保険代理店のあり方を探る！」

ー代理店は保険会社とどう向き合うべきかー

4名のパネラーによるパネルディスカッション。それぞれの立場で保険会社との向き合い方での問題点を探り、保険会社と代理店の関係や役務を整理してみる。今後の損保代理店業の方向性などを探っていきたい。

講師・パネラープロフィール

☆坂本 忠弘（地域共創ネットワーク株式会社代表取締役）

1966年奈良県生まれ。1990年大蔵省入省、主計局主査・金融庁監督局・金融副大臣秘書官等を歴任し、金融改革プログラムの策定にも関わる。2006年に現場主義の考えから退官し、現在の会社を設立。地域金融の新たな役割や地域資源を活かした事業活動の支援活動等で、今回の大地震でも民間資金を提供する投資基金のアドバイザー等も務めています。

☆大塚 英明（早稲田大学大学院法務研究科教授）

1956年生まれ、早稲田大学法学部、早稲田大学大学院法務研究科教授。会社法・保険法・信託法の授業を担当。代理店の委託契約における役務と実態及び代理店の説明責任の範囲等を研究され、新しい代理店モデルも研究中です。著書に損害保険代理店委託契約書コンメンタール（上）（中）（下）その他多数。日本代協法制顧問で代理店賠償審査会委員長及び保険会社の顧問も務めています。

☆伊藤 由美子（伊藤保険株式会社代表取締役）

大学卒業後、出版社で広告関係に従事する。2000年愛知県豊橋市の家業の伊藤保険に入社。FPを前面に出した「来店型ショップほけんFPカフェ」で保険見直し相談会や住宅購入相談を行う。また会社や個人のホームページを活用しさらにFM豊橋の番組のパーソナリティや、月刊誌のコラムを担当する等メディアを使い伊藤由美子氏本人売り込んでいく販売手法で注目されています。

☆中臺 勝美（有限会社ナカダイ専務取締役）

1953年千葉県生まれ。1979年大正海上火災保険(株)に研修生に親子2代目として入社。1980年独立三井住友海上火災保険会社(株)専属代理店。スタッフ3名で市原市を中心にしたお客様第一主義の地域密着型で信用と信頼を築き、損保を中心に生保等保険全般業務を執り行っている。長年千葉県代協に携わり2010年より千葉県代協会長に就任。

コーディネーター紹介

☆大藪 邦嗣（株大藪保険コンサルタント・(有)やぶプランニング代表取締役）

1953年岩手県釜石市生まれ。研修生から独立後法人コンサルを中心にした保険販売や事故相談や調査も取り入れた新しい保険業を模索している。オーロラビジョンの来店型も併用する生損保15社を扱う。現日本代協常任理事。

千葉代協のホームページにご意見・ご要望をお寄せください。 <http://www.chibadaikyo.or.jp/>

参加申し込みは必要事項をご記入の上、FAXにてお願いいたします。（10月3日 月曜日 締切）

一般社団法人 千葉県損害保険代理業協会 行

FAX 043-307-8223

お名前※	代理店名（会社名）	TEL
	（ 代協 支部）	

※代協会員以外の方は紹介者をご記入下さい。〔 代協 〕

◎千葉代協会員の皆様へ 交通費は千葉代協で補充します。最寄駅～安食駅迄の公共機関利用交通費記入の事

最寄駅：	駅 ⇒	⇒安食駅	計：	円
------	-----	------	----	---

※車ご利用者も、請求は同上です。